

**新型コロナウイルス対応緊急支援助成
事業計画（実行団体）**

事業名(主)	中間就労を通じた、定点の提供
事業名(副) <small>※任意</small>	くつべらマンと一緒に働こうぜ！

入力数 主 14 字 副 15 字

実行団体名	一般社団法人SHOEHORN
資金分配団体名	公益社団法人 ユニバーサル志縁センター

優先的に解決すべき社会の諸課題

領域	分野
1) 子ども及び若者の支援に係る活動	①経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援
	②日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援
	③社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援
2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	④働くことが困難な人への支援
	⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援
3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動	⑥地域の働く場づくりの支援
	⑦安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援

上記以外 その他の解決すべき社会の課題	児童養護に対する、一般社会からの正しい理解促進の機会創出
--------------------------------	------------------------------

入力数 28 字

SDGsとの関連

ゴール
1.貧困をなくそう
3.すべての人に健康と福祉を
4.質の高い教育をみんなに
8.働きがいも経済成長も
16.平和と公正をすべての人に

実施時期 (最大8ヶ月間)	2021年7月 ~ 2022年2月	事業対象地域	全国 特定地域 (東京都内)	事業対象者: (事業で直接介入する対象者と、その他最終受益者を含む)	児童養護施設在寮/退所者ほか要支援の若者	事業対象者人数	2000人
--------------------------	-------------------	---------------	---------------------	---	----------------------	----------------	-------

I.団体の社会的役割

(1)団体の目的
児童福祉施設をサポートする社会資源の構築・運営をすることによる、青少年福祉の一層の充実
(2)団体の概要・事業内容等
児童養護施設退所児童の気軽な立ち寄り場として、児童養護施設の職員が2015年に開業した軽飲食店が起り。自治体や関連団体・組織と連携し、就労・学習・居場所・食事の支援を横断・複合的に実施する。現在の主たる事業は、①施設職員と一緒に社会人を撮影取材し、動画編集・公開をする中間就労「くつべらマンのプロにきく」、②世田谷区から委託をうける「せたがやフェアスタート（居場所）事業」、③すべての活動の拠点となる「BILLY's CAFEの営業」の3つ。

入力数 (1) 43 字 (2) 222 字

II.事業の背景・社会課題

新型コロナウイルス感染症により深刻化した社会課題
アルバイト求人が多くである「飲食店での仕事」の激減による就労機会の減少。また人との接触を避ける世情による、人との関わりの低下。以上2点のことで、就労自立のためのスモールステップ①人と会うことを通した、キャリア発達のためのモチベーションの維持・構築や人生に見通しを立てるための相談・計画②段々と社会構成員として就労参画するための、お手伝いやアルバイト等の就労の練習、などの機会喪失などがあげられる。コロナ流行以前からある「身近な大人と取材のお仕事へ行き、社会に居場所をふやしていく」当事業へ参加したいという若者はふえている。児童養護施設退所児童・若者については、日々の食事や生活費の問題がついてくる。児童養護施設の在寮児、とくに不登校の児童については日中活動/社会経験の機会損失が顕著である。

入力数 347 字

III.事業内容

(1)事業の概要
<p>弊社が手掛ける事業にアルバイト/インターンとして関わってもらい、事業参加自体を対象児/若者の生活の定点とし、次の目標（就職・進学・公的機関への相談など）のためのスモールステップとして発展的に活用してもらおう。主たる事業は、カフェ（BILLY's CAFE）と、YOUTUBE動画（くつべらマンのプロにきく）制作の二つ。児童養護施設（現/元）職員が事務局・コーディネーターを担うことで、若者が利用する安心をつくり、また児童養護における支援と社会資源/機会の適切なマッチングをはかる。コロナ感染情勢によるニーズの拡大に対し、当助成金を活用させていただき、活動を適切に拡大する。</p>

入力数 286 字

(2)事業実施後（1年後）以降に目標とする状態
<p>社会に主たる所属先のない若者が、弊社のカフェや中間就労を一時的な定点として利用することで、社会参加への意欲を高めるようにする。</p>

入力数 63 字

(3)今回の事業実施で達成される状態（アウトプット）	実施・到達状況の目安とする指標	把握方法	目標値/目標状態	目標達成時期
<ul style="list-style-type: none"> 取材/動画制作の実施件数が増える→① 若者のカフェへの利用数が増える→②、④ 当企画への協力・協賛者/団体が増える→③ 	<ul style="list-style-type: none"> ①youtube動画の制作本数 ②常設拠点である弊社カフェの開店日数 ③当活動の協力者・団体を増やすためのチラシ配布枚数 ④関係する若者が弊社で無料でドリンクを飲むことができるエールチケットの利用枚数 	<ul style="list-style-type: none"> ①弊社youtubeチャンネル「くつべらマンのプロにきく」の動画本数 ②営業日報 ③印刷・配布実績 ④BILLY'sCAFEのレジシステム 	<ul style="list-style-type: none"> ① アップロード本数：計16本 ② 開店日：平均20日間/月 ③ 配布枚数：400枚 ④ 利用枚数：10枚/月 	<p>八か月後（2022年2月）</p>

(4)活動	時期
1.弊社の常設の拠点であるカフェを継続運営し、社会参加に何らかの課題をもつ若者が立ち寄りやすくする	現在～2022.2
2.職業インタビュー動画の取材制作事業を主に、若者の定点となる中間就労の場を継続して企画・実施する	現在～2022.2
3.1と2における宣伝活動を実施し、利用者、協力・協賛の個人・団体を増やす	現在～2022.2
4.弊社活動と関係する若者が弊社で無料で珈琲を飲むことのできる「エールチケット」の宣伝と販売と活用	現在～2022.2
5.若者が次のステップにすすむために、学習ボランティア・就労先などの社会資源を紹介・仲介する	現在～2022.2
6.世田谷区と共同のご飯会を毎月一回ずつ実施する	現在～2022.2
7.活動拡大・安定継続のため、弊社所属の伴走者・支援者を育成する	現在～2022.2

IV.事業実施体制

(1)メンバー構成と各メンバーの役割	<p>児童養護施設職員、弊社代表：取材企画・同行・編集、および相談および各関連団体・サービスへの仲介、関連する調整作業 カフェ店長：拠点運営、経理、ほか弊社サービスと若者の仲介および実施 カフェスタッフ：カフェ業務補助および、イラストほか事務作業 児童養護施設職員：代表代理、ほか代表業務補助 若者（4～6人）：取材・撮影・編集補助</p>
(2)他団体との連携体制	<p>世田谷区：世田谷フェアスタート事業委託元 百道庵：学習ボランティア 北沢おせっかいクラブ：フードバンク、拠点貸出、ほか中間就労の創出（フードドライブ配達の、若者の参入） 株式会社BILLY DESIGN：児童養護施設退所者向け奨学金の仲介と、弊社カフェの運営協力 株式会社Sacco：動画取材・制作案件の依頼・仲介 社会福祉協議会：ほか中間就労の創出（ふれあいサービスへの、若者の参入） ほか対象若者担当の児童福祉施設</p>
(3)想定されるリスクと管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報管理：明文化および本人・担当支援者との細かな確認 ・失職、路上生活など対象若者の衣食住が確保されなくなったとき：普段から担当支援者を把握しておく ・対象若者と支援者のトラブル（自傷他害、性事故）：弊社サービス提供中において、支援と対象若者は密閉された空間で1対1にはならず、サービス提供の記録をつける ・コロナ感染拡大防止対策のため、対面等感染リスクの想定される機会・場ではマスク着用・手洗い・三密の防止など感染対策を徹底する

V.関連する主な実績

(1)休眠預金以外の助成・補助金活用の有無			
コロナウイルス感染症に係る事業			
①本申請事業について、コロナウイルス感染症に係る助成金や寄付等を受け活動を実施している(予定も含む)	有	無 <input checked="" type="checkbox"/>	有の場合 その詳
②本申請事業について、国又は地方公共団体から補助金又は貸付金（ふるさと納税を財源とする資金提供を含む）を受けていない	無 <input checked="" type="checkbox"/>	※有の場合、選定の対象外となります（公募要領：助成方針参照）	
(2)申請事業に関連する調査研究、連携の実績			
特になし			